



大型の興行が増え本格的に稼働し始めた市民文化会館



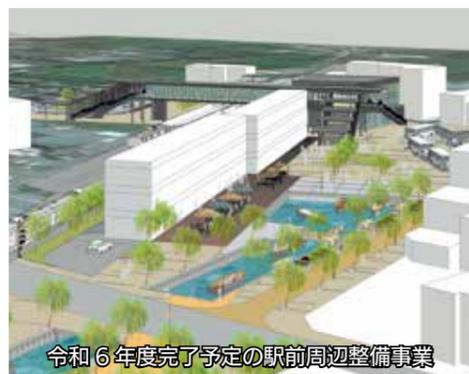
6年目を迎えたNHK大河ドラマの招致活動



県内トップの生産量を誇る小麦



2月に発足した《仮称》大和小学校再編協議会



令和6年度完了予定の駅前周辺整備事業



令和5年度 金子市長の

所信表明



所信表明全文

柳川の持つ魅力をさらに高め 未来を担う次の世代につなげていく

金子健次市長は2月24日、令和5年第1回柳川市議会定例会で、令和5年度の市政運営に臨む所信を述べました。内容を要約して紹介します。

新型コロナウイルスの新規陽性者数は、1月中旬以降減少が続いています。5月8日には、感染症法上の位置づけが2類相当から5類感染症に変更され、季節性インフルエンザなどと同じ位置づけになります。これまで、さまざまな対策に取り組んできましたが、ようやく出口が見えてきました。1日でも早く、社会経済活動が平時に戻っていくことを期待しています。

みやま市と共同で整備した新ごみ焼却施設「有明ひまわりセンター」が本格稼働し、間もなく1年となります。この1年間、柳川市とみやま市で切磋琢磨してごみ減量に取り組んできた結果、両市の可燃ごみの量は、対前年比で約1800

トン、9%減少しました。ごみが減ったことで焼却炉の負担も減り、健全な環境や財政を次世代につなげる結果となりました。ごみ減量にご協力いただいた市民や事業者の皆さんに改めて感謝を申し上げます。8月には、有明ひまわりセンターの隣に資源物貯留施設「らくらくステーション」が完成する予定です。これによってすべての一般廃棄物の受け入れがワンストップ化し、資源物のさらなる分別が期待されます。2050年のカーボンニュートラルに向けて、引き続き、資源物の分別とごみ減量へのご協力をお願いします。

柳川の子育てや暮らしに幸せを感じる「人づくり」
若い世代が、柳川での子

育てや暮らしに幸せを感じられるように、応援金による支援や子どもが楽しく安心して遊べる公園の整備、小中学校の再編に取り組めます。

●主な事業
▽出産応援金と入学応援金の創設▽新生児聴覚検査への費用助成▽保育士の処遇改善▽ICT化による保育士の業務負担軽減▽物価高騰による給食費の負担軽減▽（仮称）大和小学校・（仮称）蒲池学校の再編協議会運営▽柳城児童公園（坂本町）の駐車場や遊具整備

水郷柳川の風情や快適さに共感し人惹きつける「まちづくり」
柳川の特徴を活かして、住む人にとっても、訪れる人にとっても魅力的なまちづくりを目指します。また、交付率が大きく向上したマイナンバーカードを活用す

る自動交付機を導入するなど、デジタル社会の構築に取り組みます。

●主な事業
▽柳川庁舎改修と増築庁舎の整備▽市民会館の解体▽クリーンセンターの解体▽西鉄柳川駅周辺と沖端水天宮周辺の電線地中化▽沖端水天宮周辺の掘削整備▽デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進▽防犯カメラを設置する行政区などへの補助▽防災マップの更新

柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つ「ふるさとづくり」

自慢したくなるふるさとづくりへ向けて、地域資源への誇りやこだわり、郷土愛とおもてなしの心の醸成を進めます。また、掘割と一体となった空間やホール音響性能が高く評価されている市民文化会館を拠点

に、柳川らしさを重視した文化芸術活動を推進します。

●主な事業
▽初代柳川藩主「立花宗茂」と妻「閨千代」を主人公としたNHK大河ドラマ招致活動の継続▽市民文化会館を拠点とした文化芸術の振興

柳川の地域資源や産物を誇れる「しごとづくり」

農漁業は、柳川の基幹産業です。農漁業の振興を図るため、農産物を使った特産品づくりや、柳川産海苔のブランド化などに引き続き取り組みます。また、若者が柳川で働き続けることができるように企業誘致に積極的に取り組みます。

●主な事業
▽企業誘致の推進▽観光DMOの推進▽博多和牛ブランドや柳川産海苔のブランド化▽柳川の豊かな農地と有明海などの基盤整備